

サントリーホール室内楽アカデミー 第9期アカデミー・フェロー募集



研修期間:2年(2026年9月~2028年6月)

募集部門:1.弦楽四重奏 2.ピアノ三重奏 3.その他室内楽編成(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノ)

応募期間:2026年4月1日(水)~5月7日(木)必着

サントリーホール室内楽アカデミー

次世代を担う若手音楽家を支援する『ENJOY! MUSIC プログラム』の柱のひとつとして2010年に開講しました。学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手演奏家の成長と成熟を図り、修了生のキャリアアップを支援します。これまでに、葵トリオ(ピアノ三重奏、2018年ミュンヘン国際音楽コンクール第1位)のメンバー3人や、クアルテット・インテグラ(弦楽四重奏、2022年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位および聴衆賞)、ほのカルテット(弦楽四重奏、2023年大阪国際室内楽コンクール第2位)など、若き室内楽奏者を輩出してきました。国内外の第一線で活躍する音楽家とともに、世代を超えて室内楽の喜びと真髄を分かち合う、若手演奏家の“育成の場”であり、「サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン」の出演や、地域に出向くアウトリーチなどを通じて、室内楽の楽しさと深みを聴き手と分かち合う“演奏の場”も提供しています。

ファカルティ(講師)紹介

【アカデミー・ディレクター】

【ファカルティ】



チェロ:堤 剛



ヴァイオリン:原田幸一郎/池田菊衛



ヴィオラ:磯村和英



チェロ:毛利伯郎

【アシスタント・ファカルティ】



ピアノ:練木繁夫



ヴァイオリン:花田和加子



ピアノ三重奏:葵トリオ

ほか

堤 剛アカデミー・ディレクター より



室内楽を演奏する人たちの間にあるのは、年齢や経験の違いを超え、いっしょに音楽をつくり、楽しみ、素晴らしいものを共有することです。この室内楽アカデミーで一番大切にしたいのは、「教える—教わる」ではない、皆が対等な音楽家として向かい合う時間です。いっしょにつくっていく過程では、演奏したいことを言葉にも音にもしなれないといけない。そんなふうに音楽することそのものを楽しめる人になってほしい。そういう楽しみを分かち合える人たちが、輪が広がるようにつながっていく場所、それがサントリーホール室内楽アカデミーです。

アカデミー概要

■研修期間：2年(2026年9月～2028年6月)

上記期間に継続して研修を受けられることを参加条件とする。個人的な事情による中途での退会は認められません。

■ワークショップ・聴講：

1ヶ月に1度・2日連続で行うワークショップでは、1回60分程度の演奏指導を受ける。他グループのワークショップの聴講が可能であり、お互いの演奏と指導内容を聴き合うことによって、アンサンブル演奏に必要な技術・知識を多面的に習得する。

■カリキュラム：

研修そのものが参加者のレポーターとなり、実践的な知識を会得する機会となるよう、フェロー(受講生)自らが取組む作品を検討し、古典から現代作品まで幅広く取り上げる。

■演奏機会：

2027年9月、28年6月にサントリーホールで開催される室内楽フェスティバル「チェンバーミュージック・ガーデン」にて日頃の研鑽の発表を行う。また、事務局が用意するアウトリーチなどのコンサートにも出演し、演奏家および社会人として多彩な経験を積む。

■受講料：無料(交通・宿泊費、教材など、参加に必要な経費は自己負担)

募集要項

■応募資格：プロを目指す若手のヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノ奏者

音楽大学卒業またはそれに準じる専門性を有する者。

■募集部門・年齢：(2026年9月1日時点)

1.弦楽四重奏 2.ピアノ三重奏 3.その他室内楽編成(ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/ピアノ) 数団体
年齢：メンバー各人の年齢が33歳以下

■語学：ワークショップなどに参加できる程度の日本語ができること、国籍不問。

■ワークショップならびにチェンバーミュージック・ガーデン 2027・28に参加可能であること。 全回参加可能な者が、優先的にオーディションを通過できる。(日程は4ページ参照)

■選考方法：詳細は3・4ページを参照

第1次選考：書類・音源審査 (応募締切：2026年5月7日(木)必着)

第2次選考：実技審査・面接 (実技日程：2026年7月7日(火)、8日(水) 会場：サントリーホール リハーサル室(予定))

審査員：室内楽アカデミー・ファカルティ

第1次選考詳細(書類・音源審査)

- 提出物: I. 申込書【A】および【B】
II. 録音または録画(詳細は、下記参照)
- 応募方法: 提出物を下記にご送付ください。
〒107-8403 東京都港区赤坂 1-13-1 サントリーホール企画制作部「室内楽アカデミー第9期募集」係
- 応募期間: 2026年5月7日(木)必着
- 受験料: 無料(郵送費、録音費などの経費はご負担ください。)
- 5月15日(金)までに応募書類受領メールを代表者に送信します。期日までに届かない場合は、問い合わせ先までご連絡をお願いします。なお、Webメールの場合は、迷惑メールBOXに格納される場合が多々あります。事前にご確認をお願いします。
- 審査結果は、合否に関わらず、5月末日までに書面もしくはメールにてお知らせします。

【提出物の詳細】

I. 申込書【A】および【B】: サントリーホールホームページからダウンロードできます。

<http://suntory.jp/HALL/>

II. 録音または録画 ※提出方法: いずれかを選択して、期日までに提出してください。

①CD・DVD・USBメモリ、SDカード等のメディア

- ・表面などにわかるように「応募者名・楽器・収録曲目」を明記
- ・ファイル名は「団体名_演奏曲目」を必ず入力

②YouTubeへのアップロード

- ・限定公開でアップロードし、申込書にURLを記載してください。アップロードの際、パスワードはかけないようにしてください。なお、アップロードするチャンネルは問いません。
- ・カメラアングルは1カメラ、固定とする。
- ・タイトルは「団体名_演奏曲目」としてください。概要欄への記入は必要ありません。

1) 弦楽四重奏: 下記2つのカテゴリから1曲ずつ計2曲、それぞれ性格の異なる2つの楽章を選ぶ

[カテゴリ1(古典派)]

ハイ든: 弦楽四重奏曲 作品20、33、50、64、76、77、ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 作品18

[カテゴリ2(ロマン派以降)]

メンデルスゾーン、シューマン(第1・3番)、ブラームス、ラヴェル、ドビュッシー、ドヴォルジャーク(第12・13・14番)

2) ピアノ三重奏: 下記2つのカテゴリから1曲ずつ計2曲、それぞれ性格の異なる2つの楽章を選ぶ

[カテゴリ1(古典派)]

モーツァルト: ピアノ三重奏曲 K. 542、K. 548、K. 564

ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲 ※ただし第4番作品11を除く

[カテゴリ2(ロマン派以降)]

シューベルト、チャイコフスキー、ブラームス、シューマン、ショスタコーヴィチ(第2番)

3) その他室内楽編成: 古典派とロマン派以降の2つのカテゴリから1曲ずつ計2曲、それぞれ性格の異なる2つの楽章を選ぶ

第2次選考詳細(実技審査・面接)

●実技審査・面接日程:2026年7月7日(火)、8日(水)

第1次選考通過者には、第2次選考のスケジュールを、6月上旬にお知らせいたします。

●会場:サントリーホール リハーサル室(予定)※会場が変更となる場合があります。

●受験料:無料(交通費、宿泊費等、参加に必要な経費はご負担ください)

●審査結果は、合否に関わらず、書面もしくはメールにてお知らせします。

I. 実技審査

音源審査で選択した2曲の全楽章の中から、当日審査員が指定する箇所を演奏する。

II. 面接

実技審査演奏後に、審査員と面接を行う。

(注意事項)

・録音・録画音源を含む応募書類一式は返却いたしません。また審査の内容について、個別のお問合せはご遠慮ください。

直近のワークショップ・スケジュール(予定)

[2026年]

9月17日(木)・18日(金)／※10月13日(火)～19日(月)／11月19日(木)・20日(金)／
12月16日(水)・17日(木) ※10月は合宿形式で実施する予定です。参加必須／旅費・滞在費の個人負担なし

[2027年]

1月14日(木)・15日(金)／2月9日(火)・10日(水)／3月10日(水)・11日(木)／
4月8日(木)・9日(金)／5月12日(水)・13日(木)／6月24日(木)・25日(金)／
9月6日(月)・7日(火)

2027年10月～28年6月のスケジュールは、2026年中に決定します。

・チェンバーミュージック・ガーデン(2027年9月15日(水)～26日(日)予定、2028年6月予定)

※やむを得ず、日程が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

※チェンバーミュージック・ガーデンの期間中は、予定を空けていただくことになります。

※上記日程以外に、特別ワークショップが組まれる場合があります。

[応募に関するお問合せ]

サントリーホール企画制作部 室内楽アカデミー事務局

TEL:03-3505-1010(平日11～18時)